

<アメリカ経済>



アメリカ議会委員会マイクロフィッシュコレクション  
**合同経済委員会 1970-2013**  
**Joint Economic Committee (J840)**

アメリカでは、法案を提出するのは大統領ではなく、上院下院の議員の役目です。多くの場合、最初に提出、立法化されるのは、上院・下院議員が自ら発議した法案であり、新しい法案はまず下院もしくは上院のいずれかに提出されます。法案を審議するのは、本会議の議場ではなく、委員会（Committee）です。提出された法案について議長は法案の主題に関わっている委員会に法案を送付、審議を要請します。そして委員会では公聴会を開催し、情報を収集・分析・整理し、討議投票を求めるレポートを提出する流れになります。毎年 2,000 以上の法案が提出されますが、最終的に立法化されるのはそのうちの 200 から 300 に過ぎません。本コレクションが提供する議会委員会資料コレクションは、議会委員会で話し合われた公聴会の議事録や参考資料、配布資料、報告書を包括的に提供するので、審議の流れや重要なトピック、証言を参照することができる貴重な内容となっています。

FRB のグリーンSPAN議長が合同経済委員会で証言する際には、その発言の一語一句に期待と注目が集まりました。「株価下落は健全だ」と発言した直後株価が上昇したこともあり、証言後にドルが大きく買われたこともありました。合同経済委員会（JEC）は、Employment Act of 1946 が議会を通過した際に創設され、この法律に基づき、議会は 2 つの顧問機関を設立しています。その一つが大統領経済諮問委員会（CEA）でもう一つがこの合同経済委員会です。政策推進のためのプログラム運営方法に関する研究や、経済報告の関連法案を審議している議会委員会へのアドバイスをを行います。経済情勢を概観し、経済政策の改善を推進することが主な役割で、アメリカ経済の現状分析や将来の動向について質問書を提出したり、報告書をまとめたりしています。利上げの牽制や「インフレ目標」の導入の提案を行っており、常にアメリカ経済だけでなく世界経済に影響を与えています。

**【年ごとの料金表】（税抜）**

	両院		両院		両院		両院
	J840		J840		J840		J840
1970	¥379,050	1981	¥447,090	1992	¥335,370	2003	¥335,370
1971	¥233,310	1982	¥651,420	1993	¥267,330	2004	¥277,200
1972	¥432,600	1983	¥527,520	1994	¥179,970	2005	¥281,820
1973	¥488,670	1984	¥537,180	1995	¥123,900	2006	¥311,220
1974	¥316,050	1985	¥417,900	1996	¥170,100	2007	¥279,510
1975	¥474,180	1986	¥544,320	1997	¥99,750	2008	¥231,000
1976	¥466,620	1987	¥401,100	1998	¥281,820	2009	¥301,350
1977	¥502,950	1988	¥342,720	1999	¥165,480	2010	¥349,860
1978	¥408,450	1989	¥359,940	2000	¥123,900	2011	¥252,420
1979	¥413,280	1990	¥257,460	2001	¥172,620	2012	¥600,422
1980	¥425,250	1991	¥259,980	2002	¥289,170	2013	¥342,720

(ProQuest, USA / 日本総代理店：丸善)

- ご注文の際には、タイトル・出版社名・価格のほか、資料 No., ISBN も併せてお知らせください。
- 原価の改定、為替相場の変動などの理由により価格を変更する場合がございます。予めご了承の程お願い申し上げます。
- ご注文、ご照会は弊社 本・支店・営業部（課）までお申し付けください。